

補助事業番号： 20 - 127

補助事業名： 平成 20 年度 貿易・投資円滑化のための国際交流推進等補助事業

補助事業者名： 財団法人 貿易研修センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

諸外国との円滑な経済関係の維持・発展のために、諸外国のオピニオンリーダーや要人、または教育者を招聘し、意見交換等を通じて相互理解の増進を図る。

また、日本の経済・産業等に関する専門家及びビジネスリーダーを海外へ直接派遣し、講演会・展示会を実施して、対日理解促進を目指す。さらに、在京外交官を対象に、我が国の地域経済・産業への理解を深めてもらい、帰国後の貿易・投資誘致活動促進を目的として、地方視察（インダストリアルツアー）を実施する。

プログラム終了後、我が国の政治・経済・通商政策及び機械工業に関する最新情報の提供を中心に、上記事業の参加者・関係者をもとにしたネットワークを構築・運営し、対外諸国との関係等に関する認識の深化、相互理解、並びに相互交流の維持・発展を図る。

以上の事業展開により、諸外国との良好な経済関係の発展を図り、貿易・投資の円滑化を推進し、もって我が国機械工業の振興に貢献する。

(2) 実施内容

① 招聘事業

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/opinion.html>

ア. オピニオンリーダー招聘－第 37 回「リーダーシッププログラム」

平成 20 年 9 月に開催した同プログラムでは、14 カ国（豪州、ブルネイ、ブルガリア、カナダ、コスタリカ、エジプト、フランス、ドイツ、ハンガリー、インドネシア、オランダ、パキスタン、スイス、タイ）から計 14 名のオピニオンリーダーを招聘し、日本の政治・経済等に関する講義、経済産業省幹部職員との意見交換、東京、関西における代表的企業の訪問、文化体験等を実施した。

イ. 要人招聘

平成 20 年度要人招聘事業では、3 カ国（インド、韓国、米国）から計 4 名の経済団体役員、企業関係者を個別に招聘。インド IT 企業の誘致、アジアの主要バイオクラスターとのビジネスパートナーリング、医療産業の国際展開を目的として、セミナーを開催したほか、企業関係者との意見交換を実施した。

ウ. 国際エデュケーター招聘－平成 20 年度「IEJ」プログラム

平成 20 年 6 月、7 月に実施した同プログラムでは、米国から 34 名、カナダから 2 名、英国から 2 名、ベルギーから 2 名、オランダから 1 名、計 41 名の公立小中学校教員を招聘し、我が国の文化と社会に関する講義、学校訪問、企業視察、文化体験、地方視察等を実施した。

②ミッション派遣事業

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/un-j.html>

平成 20 年度は、2 カ国（アイスランド、中国）へ、学者、企業関係者等からなるミッション団を派遣した。アイスランドでは、北海道地域経済・産業活性化に向けた新乳製品開発のための技術導入等の可能性を調査した。また、中国（上海・蘇州）では、九州地域企業と現地企業との商談会、環境、省エネ、IT 分野をテーマに最新の中国現地情報収集や意見交換などを行った。

③インダストリアルツアー

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/industrialtour.html>

平成 20 年 4 月に実施した同プログラムでは、沖縄県の産業・経済および投資環境への理解を深めるため、在日大使館員を対象に、沖縄県那覇市、宮古市を訪問し、現地の企業訪問・産業見学、地元経済界との意見交換、文化施設見学等を行う「沖縄インダストリアルツアー」を実施した。

④情報提供事業

<http://www.iist.or.jp/wf/index.html>

海外の我が国政治経済状況や通商政策、機械工業に対する認識の更新、正しい理解とその深化に貢献するため、事業参加者、関係者をもとにした「IIST ワールドフォーラム」と称するネットワークの登録者約 2,100 名に対し、毎月 2 回、我が国の政治・経済・通商政策等に関連する諸情報を「IIST メールマガジン」の名称で提供した。

2. 予想される事業実施効果

本事業では、海外の有力なオピニオンリーダーや教育者を招聘し、我が国の政治、経済、社会、文化の最新情報を学習するほか、特定の分野に知見のある要人を招聘し、当該分野における日本の取り組みを紹介し、帰国後、日本理解者として活躍してもらうことにより、これら諸国と日本との円滑な経済関係の維持・発展に寄与する。更に、我が国の諸事情に関し深い知見を有した学者、専門家、ビジネスリーダー等を海外へ直接派遣し、現下の日本経済・産業の状況を、迅速かつ的確に海外の多くの人に直接発信する

ことにより、草の根的な対日理解の促進を図るとともに、企業関係者との面談を通じて、新たなニーズの発掘を図る。インダストリアルツアーでは、参加者が帰国後、訪問した地域への投資誘致サポートが行われることが期待されており、我が国の地域経済理解促進ひいては地域経済活性化を目指す。また、本事業の過去の参加者・関係者に対するフォローアップとして、現下の我が国の政治・経済・通商政策に関する情報を海外へ提供することにより、知日派、親日派の継続的育成に役立つものと期待される。以上の展開を通じて貿易・投資の円滑化が推進され、もって機械工業の振興に寄与する。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ①第37回「リーダーシッププログラム」実施報告書
- ②「平成20年度要人招聘事業」報告書
- ③事業報告書 第3回アジア バイオ ビジネス パートナーリング 2008
久留米に集うアジアのバイオビジネス
- ④IEJ Program 2008 国際教育者招聘プログラム 日本体験記
- ⑤北海道地域経済・産業活性化に向けた新乳製品開発のためのアイスランド技術開発
交流派遣事業 実施報告書
- ⑥中国華東地域経済交流団（蘇州－上海ミッション） 報告書
- ⑦IIST INDUSTRIAL TOUR IN OKINAWA
- ⑧平成20年度 IIST ワールドフォーラム・メールマガジン報告書

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人貿易研修センター（ボウエキケンシュウセンター）

住所： 105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館2階

代表者： 理事長 塚本 弘（ツカモト ヒロシ）

担当部署： 企画調査広報部（キカクチョウサコウホウブ）

担当者名： 豊嶋 玲子（トヨシマ レイコ）

電話番号： 03-3503-6621

FAX 番号： 03-3501-0550

E-mail: toyoshima@iist.or.jp

U R L: <http://www.iist.or.jp>